

交換・派遣・認定留学 帰国報告書

学部・学科 *

経営学部・商学科

留学先国名 *

ドイツ

留学先都市 *

ベルリン

留学先大学 *

ベルリン自由大学

留学先所属学部

School of Business and Economics

留学期間（〇年〇月～〇年〇月） *

2024年9月～2025年8月

学年（出発時）

2年

帰国報告書提出日

YYYY MM DD

2025 / 08 / 13

1. 留学先大学について

(1) 留学先大学の特長

国際色豊かな環境と活発な学生交流

大学全体として、世界中から多くの留学生が集まっており、キャンパスは非常に国際的な雰囲気に含まれていた。日本の大学を含む世界各国の大学との連携も多く、多様なバックグラウンドを持つ学生と交流する機会が豊富にあった。大学の規模が大きく、学内では常に何かしらのイベントが開催されており、積極的に参加することで、交友関係を大きく広げることができた。

(2) 留学先大学のサポートについて

語学面でのサポート

語学面のサポートは非常に手厚いと感じた。留学生向け授業の多くは英語で開講されているため、必ずしもドイツ語が堪能である必要はない。その一方で、ドイツ語を学びたい学生向けには、非常に質の高いプログラムが用意されている。具体的には、セメスターが始まる前に開催される集中講座や、留学期間中に継続して受講できる語学コースがあり、自分のレベルや目的に合わせてドイツ語を徹底的に学ぶことができる。

勉強面でのサポート

学生の自主性が重んじられる環境ではある。特別なサポートデスクのようなものはないが、どの教授もオフィスアワーを設けている。授業で分からないことがあれば、その時間に研究室を訪ねて直接質問し、主体的に学ぶことができる。

精神面でのサポート

精神的なケアやカウンセリングに関するサポートも大学には存在するようだが、私自身は利用する機会がなかったため、詳細については分からない。

生活・住居面でのサポート

生活面、特に住居に関する大学からのサポートは、ほばないと考えた方が良い。首都ベルリンは世界的に見ても深刻な住宅不足に陥っており、留学生向けの学生寮を見つけるのは非常に困難である。大学が提供する寮の数も限られているため、早めに寮に申し込みをすることを強くお勧めする。

2.生活環境等について

(1) 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。

- 早めの行動: 部屋探しは渡航の数ヶ月前から始めるのが理想的
- 情報収集: 現地のコミュニティサイトやSNSで知り合いを見つけて協力してもらう
- 詐欺に注意: 家賃の事前振込を要求されたり、契約前に内見ができなかったりする場合は、詐欺の可能性がある。
- 契約内容の確認: 契約書は隅々まで目を通し、不明な点があれば必ず確認しましょう。特に、契約期間や退去条件、敷金（Kaution）の返却条件などをしっかり理解しておくことが大切。

(2) パソコンについて

PC の保有状況

- ☒ 日本から持参した
- ☐ 現地で購入した
- ☐ 保有しなかった

Wi-Fi の有無

- ☒ 有
- ☐ 無

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

大学でのPCの使用可否

☒ 使用できた

☐ 使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や時間制限等について記入してください。

月曜日から金曜日 午前8時～午後9時30分

土曜日と日曜日 午前10時～午後5時

(3) 医療について

Health Center（大学内施設として）の有無

☐ 有

☒ 無

留学中に病院で受診したことがありますか。健康管理、衛生面について特に注意すべきことを記入してください。

- ・ドイツでの歯科医受診経験あり
 - ・ドイツの医療制度について
 - ・ドイツでは、留学生は公的健康保険への加入が義務付けられている
 - ・病院での診察代は無料
 - ・薬代は5ユーロから10ユーロと決まっている
 - ・治療費は気にしなくていい
-

(4) 銀行口座について

留学先で口座を開きましたか。どのように準備・手続きをしましたか。

Expatrio（エクスパトリオ）を利用

銀行口座の開設と同時に、義務付けられている保険への加入も可能

日本人留学生の多くが利用しているサービス

準備・手続き

- ・ Expatrioのウェブサイトから申し込み
- ・ 必要な書類（パスポートなど）をアップロード
- ・ 指示に従ってオンラインで手続き

メリット

- ・ 銀行口座と保険の手続きを一度に行えるため、手間が省ける
 - ・ 英語で手続きができるため、ドイツ語が苦手でも安心
 - ・ 日本からでも手続きが可能で、渡航前の準備がスムーズ
-

(5) 異文化体験について

留学先の文化や習慣の違い等について記入してください。

- ・ 自己主張の文化

日本と比べて、自分の意見や考えをはっきりと伝えることが重要視される

曖昧な表現は通じにくく、明確なコミュニケーションが必要

- ・ 日曜日の過ごし方

商店は基本的に閉まっており、静かに過ごすことが習慣

- ・ 注意すべき文化

鼻をすする音は不快に感じられるため、鼻をかむのがマナー

ボランティア等、課外活動を行いましたか。

していない

留学先の安全性や外国人への態度等、留意していたことがあれば記入してください。

- ・ 安全性

基本的には安全だが、エリアによってはドラッグ中毒者がいる
時間帯とエリアには注意が必要

- ・ 外国人への態度

ベルリンは国際的な街なので、他のドイツの都市と比べて差別は極めて少ない
1年間で1度しか経験しなかった。0という人がほとんどだと思う

3.後輩へのアドバイスについて

(1) 現地で参考となった留学先国の情報（HP や出版物等）を記入してください。

その都度調べていたので特定のサイトは特になし。

(2) 日本から持参すると良いと思われるものを記入してください。

日本食、iPad、パソコン

(3) 留学したことによって得られたことについて記入してください。

1. 政治・経済への深い関心と洞察力

留学前には関心のなかった政治や経済について、多国籍の友人たちと議論を重ねたことで、深い興味を持つようになった。ヨーロッパやアフリカ、バルカン半島など、実際に現地を訪れて人々と話すことで、それぞれの国が抱える経済的・政治的な課題を肌で感じることができた。その結果、日本をより俯瞰的に捉えることができるようになり、以前よりも明確な自分の意見を持てるようになった。

2. 国際的なコミュニケーション能力と異文化理解

文化や価値観の異なる人々と生活を共にする中で、自己主張の重要性や、日本の教育システムとの違いを実感した。

3. 将来の選択肢の広がり

ドイツの優れた労働システムを体感したことで、働く国としての選択肢が増えたことは、大きな収穫だった。労働者が守られている体制や、休暇制度の違いなどを知ったことで、将来のキャリアパスを考える上で新たな視点を持つことができた。

4. 語学力の向上

語学力：

留学前－資格試験名称および点数（級）

IELTS5,0

留学後－資格試験名称および点数（級）

まだ受験していない

（4）留学において最大のトラブルは何でしたか。

住居探しが難航したこと

（5）授業について：クラスの人数、成績評価、現地学生の取り組み方等

・授業形態とクラスの人数

講義の種類によってクラスの規模が大きく異なる。

100人を超える大規模な講義もあれば、20人から10人程度の少人数で行われる授業もあり。

レクチャーとセミナー: 一般的に、教員が一方的に話すレクチャー形式の授業は人数が多めでだが、学生が中心となって議論するセミナー形式の授業は少人数で行われる。

・成績評価と評価方法

成績評価の方法は授業によって異なるが、主に以下の方法が用いられる。

必須の評価方法: 多くの授業では、筆記試験や口頭試験が成績評価の主な方法となる。

その他の評価方法: 一部の授業では、小テストや出席だけで単位が取得できるものもあった。

グループワーク: 授業の最後にグループでのプレゼンテーションが課されることもあり、その準備のために学生同士でミーティングをして資料を作成することもあった。

留学中の単位取得について

ベルリン自由大学では、特に経営学部において、英語で履修できる授業が少ないという状況があります。

そのため、当初予定していたよりも取得できる単位が少なくなる可能性を考慮する必要があります。

留学を検討している場合は、余裕を持って単位計画を立てることが勧めます。

（6）留学期間中に就職活動をしましたか。どのように活動したか教えてください。

サマーインターンシップの応募をした。

サマーインターンの段階ではほぼすべての企業がオンラインでの面接だったので特に問題なく行えた。

4.費用について

留学費用の概算を円で記入してください。

(1) 留学時のレート

1€＝約160円

(2) 航空運賃

往復13万～14万

(3) 住居費

住居費（月額）

500€～550€

住居費（留学期間合計）

4650€

(4) 食費（月額）

150€～200€

(5) 保険料

140€/月

(6) その他

(7) 留学費用の合計

170万円

5.その他 自由に記入してください。

このフォームは 近畿大学 職員用 (@itp.kindai.ac.jp) 内部で作成されました。

Google フォーム